

(第2回)契約変更の内容

契約変更年月日	令和7年2月25日
契約業者名	あおみ建設株式会社 九州支店
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅前1-4-4
工事の名称	令和6年度大分港海岸(津留地区)護岸(改良)工事
工事場所	大分県大分市西ノ洲
工事種別	港湾土木工事
工事概要	別紙のとおり
工期(自)	令和6年5月10日
工期(至)	令和7年2月28日
変更前の契約金額	400,356,409 円 (税込み)
変更金額	75,790,000 円 (税込み)
変更後の契約金額	476,146,409 円 (税込み)
変更理由	<ol style="list-style-type: none">1.仮設工において、仮設鋼矢板打設数量を変更した。また、一部施工方法を変更した。2.上部工において、鋼管内の堆積土砂撤去を追加した。3.上部工において、グラウト注入を追加した。4.仮設工において、大型土のうの数量を変更した。5.現場条件により、仮設通路(重機乗入)の設置・撤去を追加した。6.仮設工において、汚濁防止膜の数量を変更した。7.土工において、床堀数量を変更した。8.現場条件により、既設引込柱移設を追加した。9.現場条件により、仮設通路(クレーン移動通路)の設置・撤去を追加した。10.現場条件により、軽量鋼矢板(既設構造物用)を追加した。11.現場条件により、均しコンクリートおよび捨てコンクリートを追加した。12.現場条件により、軽量鋼矢板(湧水流入防止用)を追加した。13.回航について、回航地を変更した。14.快適トイレについて、数量及び費用が確定した。15.現場条件により、水替工を追加した。16.BIM/CIMについて、数量及び費用が確定した。17.漂着物撤去費用について数量及び費用が確定した。18.鋼管杭打設における汚泥運搬・処分について数量及び費用が確定した。19.現場条件により、鋼管矢板の継手部の撤去方法を変更した。20.現場条件により、鋼管矢板に付着したモルタル撤去を追加した。21.現場条件により、既設護岸撤去について範囲・撤去方法を変更した。

工種名称	規格・形状寸法	単位	数量	摘要
護岸(改良)				
仮設工				
仮設鋼矢板	SP-Ⅲ型、L=9.5m	枚	110	
大型土のう設置(1)	放水函部	個	138	汚濁防止膜固定用
大型土のう設置(2)	取水管部	個	210	汚濁防止膜固定用
大型土のう設置(3)		個	492	護岸機能確保用
仮設通路設置・撤去①	床掘用	式	1	任意仮設(手すり撤去・設置含む)
仮設通路設置・撤去②	クローラークレーン移動用	式	1	任意仮設
漂着物撤去		式	1	
軽量鋼矢板土留(陸側)	既設構造物用	枚	12	
軽量鋼矢板土留(海側)	湧水流入防止用	枚	97	
地盤改良工				
固化工				
高圧噴射攪拌工(1)	r=1.25m(全円)、L=3.7m	本	11	
高圧噴射攪拌工(2)	r=1.25m(半円)、L=3.7m	本	10	
構造物撤去工				
既設護岸撤去		m	}	原契約の通り
既設排水溝撤去		m		
既設無孔管撤去	φ500	m		
既設引込柱移設		式		
土工				
床掘		m ³	1,320	
上部工				
基礎井桁製作(1)	放水函部	基	}	原契約の通り
基礎井桁製作(2)	取水管部	基		
基礎井桁運搬・据付(1)	放水函部	基		
基礎井桁運搬・据付(2)	取水管部	基		
堆積土砂撤去	鋼管矢板(放水函部・取水管部)	式	1	杭頭処理含む
グラウト工		本	48	杭頭処理含む
均しコンクリート	18N-12-20(25) t=200	m	41	
捨てコンクリート	18N-12-20(25) t=50	m	22	

工種名称	規格・形状寸法	単位	数量	摘要
調査工(チェックホールリング)				
ホールリング		m	}	原契約の通り
力学試験		式		